

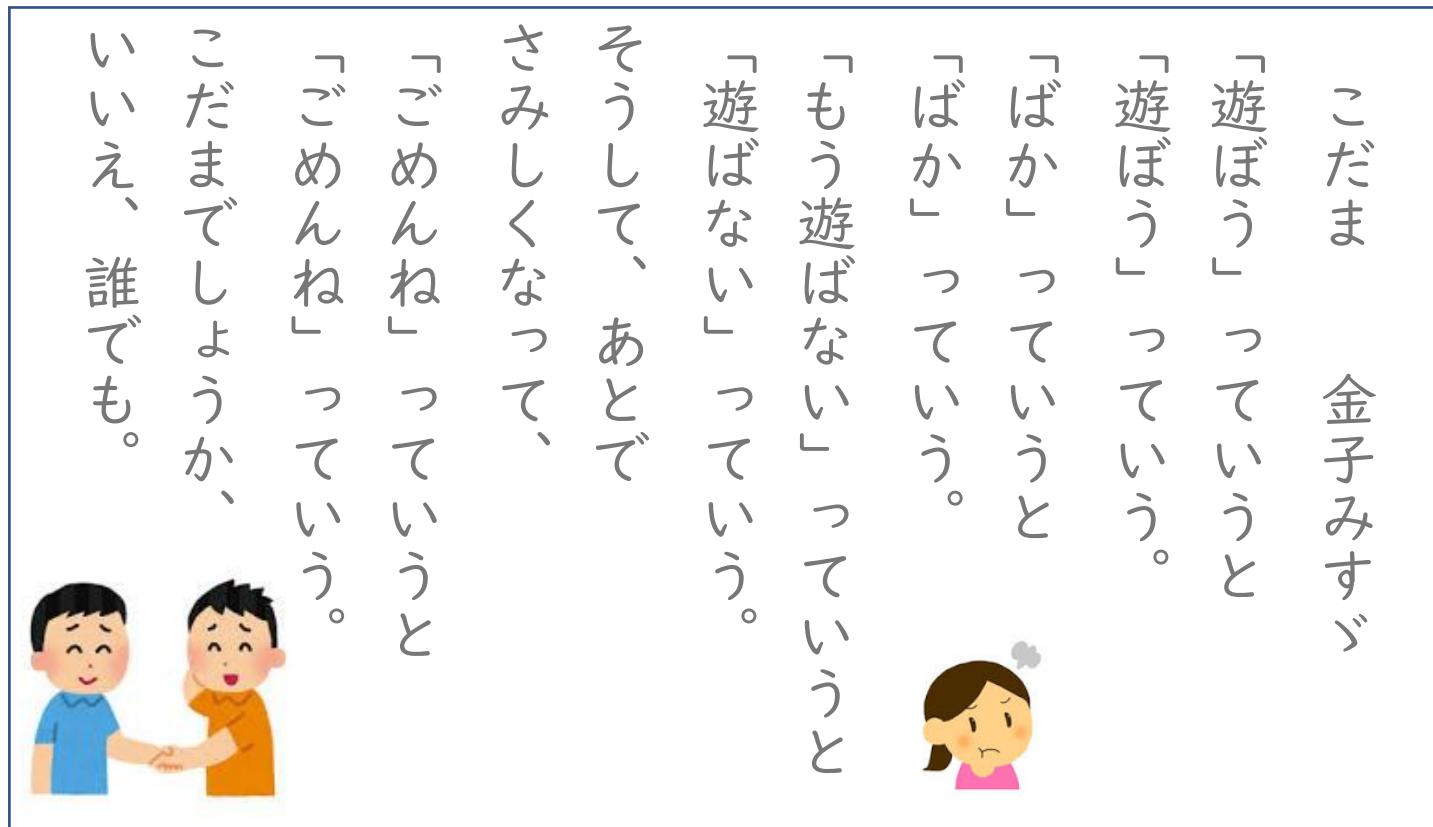


# ハッピースマイルだより

令和5年12月14日

## 「こだまでしょうか いいえこだまではありません」

こだま・・・山びこ(山や谷で音や声のはね返ってくること)



これは、山口県長門市出身の詩人、金子みすずさんの詩です。

今から約 100 年も前に作られましたが、何かわたしたちに大切なことを教えてくれているような気がしませんか。

たった一言で、人は傷つく。たった一言で、人は笑顔になる。  
自分がやさしく話しかければ、きっと相手も、おだやかに答えを返してくれる。ことは、人から人へ そのまま『こだま』します。  
(伝わっていきます。) だから・・・

だから、みなさんは、まわりの人たちにどんな言葉を どんな言い方で言いますか。

自分がうれしい気持ちで 楽しく生活したい人は、まず自分から、相手がうれしくなる言葉を言ってみてください。すると、つぎは、相手があたたかい言葉を『こだま』(返して)してくれるでしょう。

そんなふうにして、一人のあったか言葉がどんどん『こだま』し合ってクラス中に広がり、さらに、クラスからクラスへと伝わって、最後は、校しゃいっぱい あったか言葉がひびきわたる……。すてきですね！

まずは、この詩を声に出して読んでみましょう！

